

質 問 回 答 書

令和5年6月14日午前10時30分更新

入札番号	5053110
案件名称	令和5年度秦野市鳥獣被害対策重点取組地域におけるUAVを活用した地図作成等委託業務
質問回答①	質問 令和5年度秦野市鳥獣被害対策重点取組地域におけるUAVを活用した地図作成等委託業務仕様書「第3条 UAVの操縦及び空中連続写真撮影等」内の「発注者は保有するUAV（DJI社製 Mavic Pro Enterprise dual 及び Mavic Air）を使用し、」という項目についてですが、DJI社製機体で「Mavic Pro Enterprise dual」という機体は存在いたしません。おそらくDJI社製の熱画像カメラ付き機体「Mavic 2 Enterprise Dual」と推測されるのですが、その認識で問題ないでしょうか。
	回答 「Mavic 2 Enterprise Dual」の認識で問題ありません。 ※仕様書を修正します。
質問回答②	質問 業務実施機体についてですがDJI社製上位機種 Matrice 300RTK（機体）+H20T（熱画像/可視画像カメラ）での業務実施は可能でしょうか。仕様書内指定機種（Mavic 2 Enterprise Dual?、Mavic Air）の撮影データよりも細かな画素数での撮影、赤外線カメラ撮影、納品物データ作成が可能です。また、仕様書内指定機種では行えない地形追従飛行が行えるため、山間部での衝突事故等のトラブル回避、安全な業務運用が行える仕様になっております。機体、カメラのスペック上、同等品以上の製品であり、安全な業務実施による高品質な納品物作成が可能です。
	回答 仕様書内の第3条に記載があるとおおり、発注者が保有するUAVを使用することになっておりますので、他の機体の使用は出来かねます。